

高崎地区運送事業協同組合

津久井真次理事・事務局長 談 設立：昭和42年

未来へのメッセージ

地域を愛する物流のプロフェッショナルとして、地域の更なる発展に貢献するとともに、組合員が一丸となり、激動の時代を迎える物流業界の新たな未来を切り拓いていきます。



1枚の写真（組合旗）

当組合が使用している組合旗です。中心に描かれている丸には2つの意味があり、1つはトラックのハンドルを表しています。そして、もう1つは地域と組合、組合と組合員の「輪」を表現しており、強い絆のもとに結束し、共存共栄を目指していきたいという想いが込められています。

漢字一文字

今年5月に当組合は創立50周年を迎えました。この大きな節目を迎えるにあたり、協同組合の基本理念である「相互扶助」という原点に立ち返り、情報共有や連絡機能の強化といった「扶(たす)け合い」をより一層大切にしながら、組合事業を展開していきます。



おにし緑化協同組合

荻野秀治理事長 談 設立：平成25年

未来へのメッセージ

上毛かるたでも謳われている国指定名勝・天然記念物の冬桜と三波石峡。我々造園業者は、この風景を未来に残すため、高度な造園技術や知識の修得に努めて参ります。



1枚の写真（桜山公園内における石橋の架け替え）

平成28年10月、日本有数の冬桜の名所である桜山公園内の日本庭園に、当組合の施工で石橋や大飛石を設置しました。石橋には、銘石として全国に知られる三波石を使用することで、庭園の魅力を一段と引き立たせています。

漢字一文字

当組合は、旧鬼石町の誇りである冬桜を守ることを目的に設立いたしました。今後も、桜山公園の整備を通じて、冬桜及び三波石の魅力を広く発信し、郷土の宝を守るため積極的に活動して参ります。

